

DIGITAL CAMERA

X-Pro2

New Features Guide

Version 5.00

本製品はファームウェアの更新による機能の追加／変更のため、付属の使用説明書の記載と一部機能が異なる場合があります。詳しくは下記ホームページから各機種
のファームウェア更新情報をご覧ください。

http://fujifilm.jp/support/digitalcamera/download/fw_table.html

追加 / 変更項目

X-Pro2 Version 5.00 では以下の機能が追加または変更されています。最新の使用説明書は、下記ホームページをご覧ください。

<http://fujifilm-dsc.com/ja/manual/>

No.	概要	X-Pro2 	詳細 	Ver.
1	撮影時にヒストグラムを割り当てたファンクションボタンを押すと、RGB ヒストグラムとライブビューハイライト警告表示（高輝度部分が点滅）になります。	43	JA-1	4.00
2	動画撮影中はシャッターボタンを半押しすると、AF のやり直しができます。	55	JA-1	4.00
3	フォーカスチェックによる拡大表示中にフォーカスレバーを動かすと、拡大表示のままフォーカスエリアを移動できます。	75	JA-2	*
4	撮影メニューの  撮影設定にフリッカー低減が追加されました。	112	JA-3	5.00
5	撮影メニューの  動画設定 > 撮影モードの内容が変更されました。	117	JA-4	4.00
6	セットアップメニューの  表示設定に情報表示拡大モード (EVF/OVF) と情報表示拡大モード (LCD) が追加されました。	134	JA-5 JA-6	5.00
7	セットアップメニューの  表示設定に情報表示拡大 表示設定が追加されました。	134	JA-7	5.00
8	セットアップメニューの  保存設定にフォルダ選択が追加されました。	140	JA-8	5.00
9	セットアップメニューの  接続設定 > ワイヤレス設定にアクセスポイント設定と IP アドレス設定が追加されました。	141	JA-9	4.00
10	セットアップメニューの  接続設定に PC 接続モードが追加されました。	141	JA-10	4.00
11	別売アクセサリーの instax SHARE プリンターは、SP-3 も使用できるようになりました。	158	JA-11	4.00
12	富士フィルムのフラッシュシステムに対応したサードパーティー製のスタジオフラッシュ用コマンダーが使用できるようになりました。	160	JA-11	4.00

◆ Ver. 欄の※の内容は、使用説明書に不足していた説明を追加したもので、旧バージョンで搭載済みの機能です。

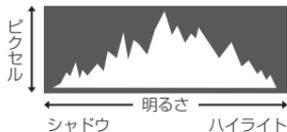
追加 / 変更内容

情報表示について

X-Pro2 Version 3.10 使用説明書： 43 Ver. 4.00

● ヒストグラム表示について

ヒストグラムとは明るさの分布をグラフ（横軸：明るさ / 縦軸：ピクセル数）に表したものです。



適正露出の場合：全体的にピクセルの数が多く、山なりに分布します。



露出オーバーの場合：ハイライトのピクセル数が多く、右に偏ります。



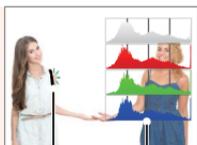
露出アンダーの場合：シャドウのピクセル数が多く、左に偏ります。



① 被写体によってグラフ形状は異なります。

ヒストグラムを割り当てたファンクションボタンを押すと、RGB ヒストグラムとライブビューハイライト警告表示（高輝度部分が点滅）になります。

- ① 高輝度部分が点滅
- ② RGB ヒストグラム表示



動画を撮影する

X-Pro2 Version 3.10 使用説明書： 55 Ver. 4.00

- ◆ 撮影する動画の画像サイズ・フレームレートは、**動画設定 > 動画モード**で変更できます。
- ◆ 動画撮影時のピント合わせの方法はフォーカスモード切換レバーで設定します。フォーカスモードを **S** にしても、**動画フォーカス設定 > 顔検出 / 瞳 AF 設定の顔検出が ON** のときは、自動的にコンティニューアス AF になります。また、フォーカスモードが **M** のときは、**顔検出を ON** にしても **顔検出は行われません**。
- ◆ 動画撮影中はシャッターボタンを半押しすると、AF のやり直しができます。

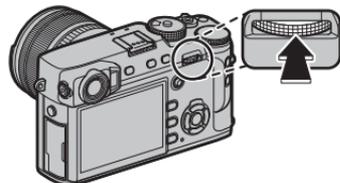
ピント合わせの方法を変更（フォーカスモード）

X-Pro2 Version 3.10 使用説明書： 75

※

●● 拡大表示してピントを確認する

リアコマンドダイヤルの中央を押すと拡大して表示され、ピントの確認がしやすくなります。もう一度リアコマンドダイヤルの中央を押すと通常表示に戻ります。拡大表示する位置はフォーカスエリア選択で変更できます。



通常表示

拡大表示

- ◆ フォーカスモードが **M** または **S** のときは、拡大表示中にリアコマンドダイヤルを回すと、拡大表示の倍率を変更できます。ただし、**フォーカス設定 > MF アシスト** で **デジタルスプリットイメージ** を設定しているときは、倍率変更できません。
- ◆ 拡大表示中にフォーカスレバーを動かすと、拡大表示のままフォーカスエリアを移動できます。
- ◆ フォーカスモードが **S** のときは、**AF モード** を **シングルポイント** に設定してください。
- ◆ フォーカスモードが **C** または **フォーカス設定 > プリ AF** が **ON** のときは、拡大表示できません。
- ◆ リアコマンドダイヤルの中央押しは、**操作ボタン・ダイヤル設定 > ファンクション (Fn) 設定** で他の機能に割り当てることができます。また拡大表示の機能を他のボタンに割り当ててもできます。

☐ 撮影設定

X-Pro2 Version 3.10 使用説明書：📖 112

Ver. 5.00

フリッカー低減

ON にすると、蛍光灯などの照明下で画面や画像に発生するちらつき（フリッカー現象）を低減します。

① フリッカー低減を ON にすると、撮影にかかる時間が長くなります。また、電子シャッターは使えません。

設定値：ON/OFF

動画設定

X-Pro2 Version 3.10 使用説明書： 117

Ver. 4.00

動画モード

撮影する動画の画像サイズとフレームレートを変更できます。

設定	説明
 2160/29.97 P  2160/25 P  2160/24 P  2160/23.98 P	フレームレートが 29.97 fps、25 fps、24 fps、23.98 fps の 3840 × 2160 の 4K 動画
 1080/59.94 P  1080/50 P  1080/29.97 P  1080/25 P  1080/23.98 P	フレームレートが 59.94 fps、50 fps、29.97 fps、25 fps、23.98 fps の 1920 × 1080 の動画
 720/59.94 P  720/50 P  720/29.97 P  720/25 P  720/23.98 P	フレームレートが 59.94 fps、50 fps、29.97 fps、25 fps、23.98 fps の 1280 × 720 の動画

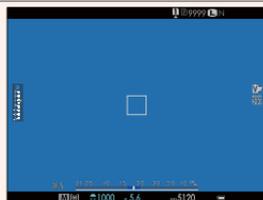
表示設定

X-Pro2 Version 3.10 使用説明書： 134

Ver. 5.00

情報表示拡大モード (EVF/OVF)

ON にすると、EVF/OVF 画面に表示する撮影時の情報を拡大して表示できます。拡大表示する情報は **表示設定 > 情報表示拡大 表示設定** で変更できます。



OFF



ON

① 情報表示拡大モード (EVF/OVF) を ON にすると、以下のアイコンが非表示になります。

- ・ 合焦マーク
- ・ AF+MF
- ・ マイク / リモートリリース設定
- ・ 距離指標バー
- ・ フォーカスモード
- ・ その他

◆ ファンクションボタンに**情報表示拡大モード**を割り当てておくと、ファンクションボタンを押すだけで**情報表示拡大モード**の ON/OFF を切り替えられます (61、135)。

表示設定

X-Pro2 Version 3.10 使用説明書： 134

Ver. 5.00

情報表示拡大モード (LCD)

ON にすると、LCD 画面に表示する撮影時の情報を拡大して表示できます。拡大表示する情報は **表示設定 > 情報表示拡大表示設定** で変更できます。



OFF



ON

① 情報表示拡大モード (LCD) を ON にすると、以下のアイコンが非表示になります。

- ・ 合焦マーク
- ・ AF+MF
- ・ マイク / リモートリリース設定
- ・ 距離指標バー
- ・ フォーカスモード
- ・ その他

◆ ファンクションボタンに情報表示拡大モードを割り当てておくと、ファンクションボタンを押すだけで情報表示拡大モードの ON/OFF を切り替えられます (61、135)。

表示設定

X-Pro2 Version 3.10 使用説明書： 134

Ver. 5.00

情報表示拡大 表示設定

表示設定 > 情報表示拡大モード (EVF/OVF)、情報表示拡大モード (LCD) を ON にしたときに拡大表示する項目を変更できます。



サブメニュー	説明
① 露出表示	画面の下部に表示する項目を選びます。画面に表示する項目には、 <input checked="" type="checkbox"/> が表示されます。 <input checked="" type="checkbox"/> が表示されている状態で MENU/OK ボタンを押すと、選択が解除されます。
② <input checked="" type="checkbox"/> ゲージ	ON にすると、露出補正ゲージが拡大表示されます。
③ L1、L2、L3、L4	画面の左側に拡大表示するアイコンを最大 4 つまで選択できます。
④ R1、R2、R3、R4	画面の右側に拡大表示するアイコンを最大 4 つまで選択できます。

保存設定

X-Pro2 Version 3.10 使用説明書：📖 140

Ver. 5.00

フォルダ選択

記録フォルダを別のフォルダに切り替えたり、新規作成したりできます。

サブメニュー	説明
フォルダ選択	▲▼ で既存のフォルダを選び、 MENU/OK ボタンを押すと、次に撮影する画像は選んだフォルダに保存されます。
フォルダ作成	5文字のフォルダ名を入力すると、フォルダを新規作成します。次に撮影する画像はそのフォルダに保存されます。

接続設定

X-Pro2 Version 3.10 使用説明書： 141

Ver. 4.00

ワイヤレス設定

無線 LAN 機能に関する設定を変更できます。

サブメニュー	内容
共通設定	<ul style="list-style-type: none"> 名前：無線 LAN 通信で使用するカメラの名前を変更できます。 工場出荷時は、カメラ固有の名前になっています。 設定初期化：無線 LAN 通信の設定を工場出荷時の設定に戻します。
スマートフォン送信時  圧縮	<p>スマートフォン送信時の画像サイズを変更できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ON：画像サイズを  に圧縮して送信します。ON でのご使用をおすすめします。 OFF：元画像のサイズのまま送信します。 スマートフォン送信時  圧縮を ON して画像を送信しても、メモリーカードに保存されている元の画像の画像サイズが変更されることはありません。
PC 保存設定	<ul style="list-style-type: none"> 保存先削除：設定されている PC 保存の保存先を削除できます。削除する保存先を選んでください。 前回接続情報：直近に接続した PC 保存の保存先の情報が表示されます。
アクセスポイント設定	<ul style="list-style-type: none"> 簡単設定：アクセスポイントに簡単接続で接続します。 手動設定：アクセスポイントにマニュアル操作で接続します。無線 LAN ルーター選択、SSID 入力を手動で行います。
IP アドレス設定	<ul style="list-style-type: none"> 自動：IP アドレスを自動で設定します。 手動：IP アドレスを手動で設定します。IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイの設定をそれぞれ手動で行います。

☑ 接続設定

X-Pro2 Version 3.10 使用説明書：📖 141

Ver. 4.00

PC 接続モード

パソコンとカメラを接続して使用する機能を設定します。

設定	内容
USB カードリーダー	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的にメモリーカードのデータをパソコンに転送するモードになります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。
USB テザー撮影 自動	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的に PC 撮影モードになります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。
USB テザー撮影 固定	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続していない時も PC 撮影モードになります。工場出荷時の設定では撮影画像がメモリーカードに記録されません。PC 撮影中に USB ケーブルが抜けるなどの異常が発生した場合も、再度 USB ケーブルを接続すると、撮影画像がパソコンに転送、保存されます。
ワイヤレステザー撮影 固定	ワイヤレス接続で PC 撮影モードになります。 ☑ 接続設定 > ワイヤレス設定 でアクセスポイントを設定してください。
USB RAW 現像 / 設定保存読込	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的に「USB RAW 現像」、「設定保存・読込」が可能なモードになります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。 <ul style="list-style-type: none"> • USB RAW 現像：(使用ソフトウェア：FUJIFILM X RAW STUDIO) カメラに搭載している画像処理エンジンで、高速、高品質に RAW 現像を行います。 • 設定保存読込：(使用ソフトウェア：FUJIFILM X Acquire) カメラの設定の保存、読込ができます。カメラの設定全体を瞬時に切り替えたり、複数の同一機種カメラ間で設定を共有するときに便利です。

① **☑ 消費電力設定 > 自動電源 OFF** の設定は、PC 撮影中も有効になります。PC 撮影中にオートパワーオフをさせたくない場合は、**自動電源 OFF** を **OFF** に設定してください。

◆ 「Adobe® Photoshop® Lightroom®」、 「Hyper-Utility Software HS-V5」、 「FUJIFILM X Acquire」を使用すると、PC 撮影機能が使用できます。「Adobe® Photoshop® Lightroom®」を使用する場合は別売の「FUJIFILM Tether Shooting Plug-in PRO」または別売の「FUJIFILM Tether Shooting Plug-in」が必要です。「HS-V5」を使用する場合は、別売の「PC 撮影専用ソフトウェア HS-V5」が必要です。「FUJIFILM X Acquire」は富士フィルムのホームページから無償でダウンロードできます。

別売アクセサリ

X-Pro2 Version 3.10 使用説明書：📖 158 Ver. 4.00

instax SHARE プリンター SP-1/SP-2/SP-3：撮影した画像を無線 LAN で送信し、簡単にチェキフィルムにプリントできるプリンターです。

別売のクリップオンフラッシュを使う

X-Pro2 Version 3.10 使用説明書：📖 160 Ver. 4.00

富士フィルムのフラッシュシステムに対応したサードパーティー製のスタジオフラッシュ用コマンダーが使用できるようになりました。詳しくはご使用になるスタジオフラッシュの使用説明書をご覧ください。

FUJIFILM

FUJIFILM Corporation

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN

http://www.fujifilm.com/products/digital_cameras/index.html